

検査受付番号:

2226000092830

受付日:

2026/03/11

結果報告書の見方



今後について



N-NOSEの役割



いつでもあんしんQ&A集

線虫が反応する23種の
がんと日本人のがん統計

ご利用者の声



あなたのがんリスク判定

C 判定

総合評価コメント

今回の結果は、「C判定」であり、日本人のがん罹患率平均より注意が必要なリスクと判定されました。

お客様と同じリスクの高さの方が100人いると仮定した場合
C判定 100人中 1.6人^{*1}程度の方にがんの可能性

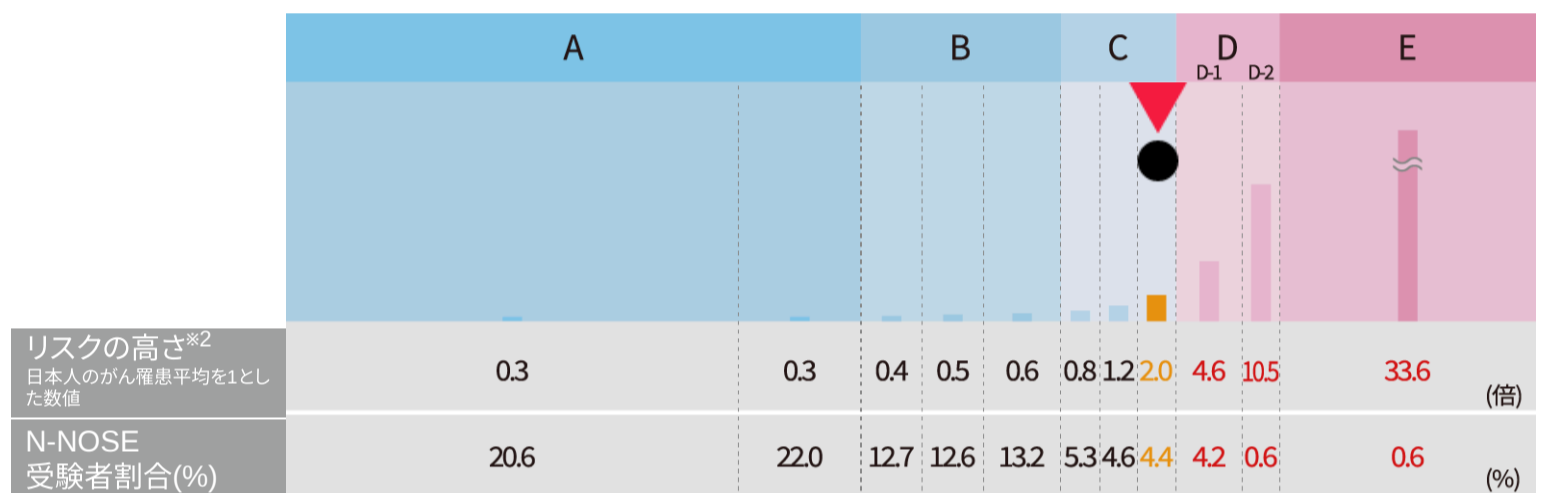
当検査は、線虫の嗅覚を用いて尿の中にがんの匂い成分が含まれるか否か調べるものです。

適正な環境下で一定の期間、数十回の解析を行った結果、線虫が一定以上の反応を示しました。

低

高

A 最も低いリスク **B** 平均以下のリスク **C** 注意が必要なリスク **D** 高いリスク **E** 最も高いリスク



※1 同じリスクの程度の方が100人にいると仮定した場合、何人くらいがんの可能性を示しています。実際にはがん罹患された人数ではありません。なおリスクレベルは、複数の医療施設との臨床研究データに基づき、5段階に設定されています。当社の臨床研究論文の概要は当社ホームページからご覧いただけます。

※2 リスクの高さは、国立がん研究センターが公表している日本の粗がん罹患率(0.79%=1,000人中約8人)を基準値「1」とし、そこから導かれる相対的なリスクの大きさを表しています。

[臨床研究論文のリストと要約](#)

結果報告書の見方

N-NOSEの検査結果は線虫の反応をもとに連続的な数値として出力されます。あなたの結果を表す●(丸印)が、左に行けば行くほど低い値(リスク低)、右に行くほど高い値(リスク高)であることを示します。

今後について

- 体調により今回の判定となった可能性がありますので、数か月後にN-NOSEを再受検される事をおすすめします。今後、再受検頂きやすいサポートサービスをご用意しています。改めてメール等でご案内いたします。
- 職場や自治体での定期健診や5大がんをはじめとした検診を並行して受検されることをおすすめします。
- 引き続き「禁煙」「節酒」「バランスの良い食生活」「適度な運動」「適正体重の維持」など日頃の健康管理に気を付けてお過ごしください。

• N-NOSEはこれまでの臨床研究をもとに検査時のがんリスクを評価するものであり、がんを診断する検査ではありません。

- 当検査の結果は、リスクの高低に関わらずがん罹患の有無を保証するものではありません。
- ご自身の健康状態について不安な点がある場合は、医師にご相談されることをおすすめします。

N-NOSEの役割

*このフローはがん検査に関わる一般的な例です。



がん検診は対象年齢により、一部の自己負担のみ、もしくは無料で受けることができます。まずは加入されている健康保険組合またはお住いの市区町村のがん検診をご確認ください。



いつでもあんしんQ&A集

N-NOSEを受検されたお客様にご安心いただくため、これまで寄せられた質問とその回答をまとめました。従来は高リスク判定の方のみにご案内していたサポート内容を、すべての受検者様がご確認いただけます。ぜひご覧ください。



[ログインはこちら](#)

ID	n-nose_faq
パスワード	itsudemofaq

*本IDとパスワードは、N-NOSEご受検者の方にご利用いただくものです。SNSなどでの外部公開はお控えください。

オンライン医師相談サービス

検査結果や、ご自身の体調に関するご不安や質問を、医師に直接相談いただけます(有料)。
 N-NOSEご受検の方はどなたでもお申込みいただけます。



[詳しくはこちら](#)

線虫が反応する23種のがんと日本人のがん統計

線虫が反応する23種のがん(2024年時点)



- 
- 1 口腔がん ※1
 - 2 咽頭がん
 - 3 喉頭がん ※2
 - 4 甲状腺がん
 - 5 食道がん
 - 6 肺がん
 - 7 乳がん
 - 8 胃がん
 - 9 消化管間質腫瘍 (GIST)
 - 10 肝臓がん
 - 11 胆嚢がん
 - 12 胆管がん
 - 13 膵臓がん
 - 14 腎臓がん
 - 15 大腸がん
 - 16 子宮頸がん
 - 17 子宮体がん
 - 18 卵巣がん
 - 19 精巣がん
 - 20 前立腺がん
 - 21 膀胱がん
 - 22 皮膚がん
 - 23 血液がん ※3

※1:舌がん、歯肉がんを含む ※2:声門がんを含む ※3:悪性リンパ腫、多発性骨髄腫、白血病を含む

5大がん検診の項目

- 1 胃がん
- 2 大腸がん
- 3 肺がん
- 4 乳がん
- 5 子宮頸がん

男女別がん死亡数(2022年)

右の表をみると、男女ともに5大がん以外のがん種が含まれます。N-NOSEは5大がん検診では対応していないがん種をはじめ、全身網羅的にがんリスクを調べることができます。

※がん種の特定はできません。

	—男性—	—女性—
1位	肺がん(5大がん)	1位 大腸がん(5大がん)
2位	大腸がん(5大がん)	2位 肺がん(5大がん)
3位	胃がん(5大がん)	3位 すい臓がん
4位	すい臓がん	4位 乳がん(5大がん)
5位	肝臓がん	5位 胃がん(5大がん)

国立研究開発法人国立がん研究センター「人口動態統計がん死亡データ」より

次回の検査推奨期間
半年に1回の検査をおすすめします。

定期検査コースの次回検査日程の変更は、マイページで行っていただけます。

すい臓のがんリスク検査

早期発見が難しいと言われているすい臓がんのリスクもあわせてチェックしませんか？

[N-NOSE plusすい臓はこちら](#)

肝臓のがんリスク検査

早期発見が難しいと言われている肝臓がんのリスクもあわせてチェックしませんか？

[N-NOSE plus肝臓はこちら](#)

愛犬・愛猫用のがんリスク検査

自分で痛みを訴えることができないペットにも手軽にがんリスクをチェックしませんか？

[N-NOSEあにまるはこちら](#)

法人・団体様向けがんリスク検査

大切な社員のために、がん早期発見の仕組みを取り入れませんか？

[N-NOSE 法人サービスはこちら](#)

ご利用者の声

40代後半 女性

私は年に1回、婦人科健診(子宮頸がん、乳がんの検診)を受けています。背中が心配で内科を受けた時は、特に検査を勧められることはなく、それでも心配でまずはがんのリスクを調べようと思い、N-NOSEを受けました。また普段から健康診断を受けていた義理の兄が、お腹を下すようになり胃腸炎と

30代後半 男性

会社経営で忙しく、5年ほど健康診断を受けていませんでしたが、知人の紹介でN-NOSEを受けてみることに。リスク高判定を受け、近所の内科で人間ドックを勧められ、CT検査をしたところ肺に影がみつかりました。総合病院で再検査した結果、肺がんと診断され手術しました。幸い初期の上皮内がんで早期

診断されましたが実際はがんで、3か月後亡くなってしまった事が身近にありました。3人の子育て中で、子ども達の成長を長く見守るためにも、がんのリスクは早期に見つけたいと思っています。これまでにN-NOSEを2回受けていて、結果は今のところ「リスク低」。年々C判定に近づいているので少し不安ですが、一つの判断材料として続けています。

発見でき、手術も成功しました。N-NOSEがなければ精密検査を受けなかったかもしれません。手術後も定期検査を続け、体調も良好、タバコもやめました。自分の健康が後回しになりがちな忙しい方にもN-NOSEはおすすめです。

[ご利用者のお喜びの声をもっとみる](#)

[利用規約・個人情報の取り扱いについて](#) [特定商取引法に関する表記](#)